



ご入園・ご進級おめでとうございます。新しい環境にワクワクととまどいを感じながらも自分なりに生活の流れをつかもうと大人が思うよりも疲れやすくなっています。小さな子どもたちは、身体の異常を自分で伝えることが難しいです。朝の着替えをしながらの体調や機嫌のチェックや食欲など、毎日触れ合いながら「見て」「触って」確認をお願いします。いつもと違うな、どこか調子が悪そうだなと感じるときは登園時にお知らせください。



元気の源 朝ごはん

朝食は一日の生活のスタートです。朝起きたときの身体は体温も低い状態でエネルギー不足になっています。朝ごはんを食べることで体温が上がり、眠っていた脳や身体にスイッチが入ります。朝ごはんを食べないとボーっとしてケガに繋がったり、イライラしたり…。また1回の量が多すぎると食べられない子どもにとって、朝食は大切な栄養源！たくさん活動できるように朝ごはんをしっかりと食べましょう。



【園での服薬について】

- 服薬によっておこる誤飲などの事故を防止するためにも、薬はできるだけ家庭で服用していただきますようご協力をお願いいたします。
- 園で服薬を希望される方は、投薬連絡票を記入し、初回のみお薬成分表を添えて、1回分にした容器に名前を書いて職員に直接手渡しで預けてください。
- 医師に処方された薬のみ服薬します。市販薬はお受けできません。
- 継続して服薬する外用薬（塗り薬、目薬等）については、週の初めに投薬票を提出していただきますが、薬は毎日持ち帰ります。



◎かかった病気により、医師の「診療証明書」または「登園届」が必要になります

○医師の診断を受け医師が「診療証明書」を記入する感染症

- 麻疹
- 風しん
- 結核
- 水痘（水ぼうそう）
- 流行性角結膜炎
- 流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
- 咽頭結膜炎（プール熱）
- 百日咳
- 腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）
- 急性出血性結膜炎
- 侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）



○医師の診断を受け保護者が「登園届」を記入する感染症

- 溶連菌感染症
- RSウイルス感染症
- マイコプラズマ肺炎
- ヘルパンギーナ
- 手足口病
- 帯状疱疹
- 伝染性紅斑（りんご病）
- 突発性発疹
- ウイルス性胃腸炎

（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）
インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症

上記の2つの感染症については専用の登園届がありますのでそちらに記入して提出してください

子どもたちの健康状態の把握のため、家族で感染症にかかっている人がいる時は必ず園にお知らせください

※各種書式は園に受け取りに来ていただくか、本園のホームページ（園の紹介の下部）・コドモンアプリの資料室からダウンロードができます。

